



今年度(2025年度)の取組状況について

関東地域におけるコウノトリの飛来・繁殖概況

関東地域において飛来が確認されている自治体



- (色のついた自治体) 目撃情報のあった自治体(※)
- 関東地方整備局管轄外エリア

※「コウノトリ市民科学」・野田市・波崎愛鳥会および(公財)日本生態系協会調べの目撃データにより作成

関東地域における野外個体数・繁殖ペア数の推移

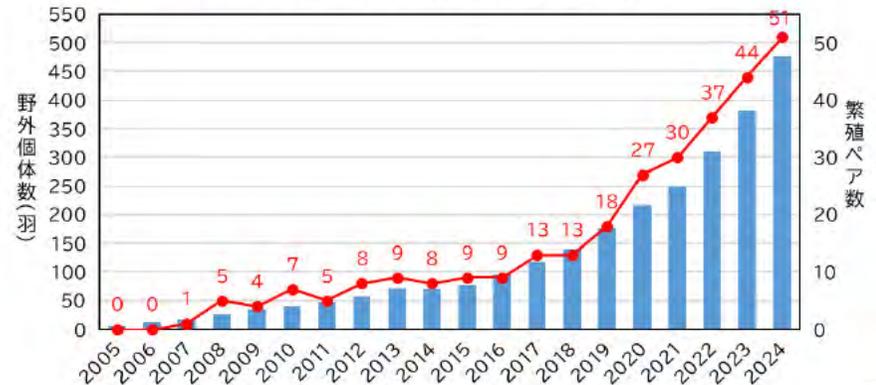


※各年1月～12月の集計。2025年は7月末時点。
((公財)日本生態系協会作成)

※確認個体数:「コウノトリ市民科学」・野田市・波崎愛鳥会・(公財)日本生態系協会調べの目撃データによって、関東地域(1都6県)にいたことが確認された個体数

参考

コウノトリ野外個体数の推移(全国)



(出典:兵庫県立コウノトリの郷公園HP・IPPM-OWSHPより作成)

関東地域で繁殖が 確認されたペア



撮影:青木章彦氏

ひかる(♂・9・野田市)&レイ(♀・6・野田市)
2021年~(栃木県小山市)



撮影:阿部正行氏

わたる(♂・5・小山市)&のぞみ(♀・4・小山市)
2023年~(茨城県神栖市)



撮影:柳堀 弘氏

たいよう(♂・5・野田市)&J0214(♀・7・兵庫県
朝来市)
2023・2024年(茨城県神栖市)



撮影:溝口一郎氏

ミズキ(♂・4・野田市)&J0259(♀・6・福井県
坂井市)
2023年~(茨城県水戸市)



撮影:野田市

ヤマト(♂・8・野田市)&ひなた(♀・3・小山市)
2024年(千葉県野田市)



撮影:五十嵐 浩氏

カズ(♂・6・野田市)&えがお(♀・4・徳島県
鳴門市)
2024年~(茨城県小美玉市)



撮影:阿部正行氏

セラ(♂・3・小山市)&リン(♀・4・野田市)
2025年~(茨城県神栖市)



撮影:溝口一郎氏

海(♂・5・徳島県鳴門市)&八雲(♀・3・島根県
雲南市)
2025年~(茨城県行方市)

今年度（2025年度）の実施方針

『関東地域におけるコウノトリ・トキを指標とした生態系ネットワーク形成基本計画（改定版）』の「重点プログラム」を中心に取組みを実施した。

今年度（2025年度）の実施状況

●A部会:12/19(金)
●B部会:12/18(木)
●C部会:12/24(水)

	プログラム	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考	
会議関係	関東エコLink 専門部会 推進協議会		6/4 R7第1回 関東エコ Link				10/29 R7第2回 関東エコ Link		↔ 第15回専門部会 (ABC)		●2/2 第13回推 進協議会		・関東エコLink:2回 ・ABC専門部会:各1回 ・推進協議会:1回	
A. 飼育・放鳥 条件整備専 門部会	【重点A-⑥】 救護・事故防止		←----- コウノトリ対応に係る関東版資料集のIPPM-OWS資料との整合確認・見直し修正・調整 -----→								←----- IPPM-OWS、関東自治体 フォーラムへの確認 -----→		-----→ 資料集の周知 (次年度)	「関東地域における コウノトリ飛来時対 応資料集(案)」作成
	【重点A-⑧】 認識・理解促進		←----- 情報収集・実施状況等 のヒアリング -----→				● 9/10周知PRWG	WGの確認の下、各施設にて連携イベント実施 (-2025/12(当面))						関係機関間の連携に よるイベント実施等
			----- 関東エコ・ネットメーリングリストの活用、関東エコ・ネットHP等からの情報発信の検討・推進 -----→											
B. 生息環境整 備・推進専 門部会	【重点B-⑬】 【重点B-⑭】 流域一帯の 生息環境整備		←----- 事例整理・現地WG開催地の設定 -----→				● 10/23現地 WG	←----- 今後の検討方針 の設定 -----→						流域治水と一体的な 湿地環境整備の推進 に向けたモデルプラ ンの設定
C. 地域振興 ・経済活性化 専門部会	【重点C-⑤】 【重点C-⑪】 【重点C-⑯】 主体間の連携に よる地域活性化		←----- (1)自治体・委員・オブザーバーへの ヒアリング(2)地域還元の情報収集 (3)交流学習の調整 -----→				←----- (1)ヒアリングを受けた取組の検討 (3)交流学習の試行・手引等への反映 -----→						交流学习の試行検証、 地域還元方策の情報 共有、民間企業との 連携による取組の検 討・実施	
			←----- アンケート回収・追加 情報収集 -----→											
2030年・中期目標の 中間評価の実施			←----- 中間評価(素案) とりまとめ -----→				←----- 意見徴収・中間評価への反映 -----→				←----- 意見照会・確認 -----→		取組進捗指標による 客観的評価、関係主 体による主観的評価 のとりまとめ	
関東エコ・ネット推進 体制の検討			←----- 中間評価に基づくプログラムの統合、専門部会の再編、 2026年度以降の取組推進ガイドライン(案)の作成 -----→								←----- 意見照会・確認 -----→		プログラムの統合、 2部会制への移行、 「取組推進ガイドラ イン(案)」作成	
関係機関以外も参加できる 仕組づくりの検討			←-----											関係機関以外の企業・ 団体等が参加できる 仕組の検討継続
関東エコ・ネットの広報を 目的としたイベント参加		5/17 利根川水系連合・総合水防演習 ブース出展							11/1-2 ジャパンバードフェス ティバル ブース出展		1/23-25 イオンタウンふじみ野 ブース出展		関東エコ・ネットの 広報を目的とした ブース出展:3回	

～協議会共通実施事項～

関東エコLink

- 関東エコLinkとは、関東エコ・ネット（推進協議会）が考える全体プランの共有のほか、各エリア協議会、関係行政機関（農政局、環境事務所等）との交流と情報交換の場。実務担当者を中心に学識者、専門家、NPO等が必要に応じて参加。

6/ 4 （第1回）：昨年度実施内容の振り返り、今年度実施予定の共有

10/29 （第2回）：2030年・中期目標の中間評価（案）など



R7/10/29（第2回）

関係機関以外も参加できる 仕組づくり

- 「関東エコ・ネット登録制度（仮称）」（R5年度提案）、「関東エコ・ネット宣言2030（仮称）」（R6年度提案）の課題をふまえて、関係機関以外の主体が関東エコ・ネットの取組に参加できる仕組の構築について専門部会に提示し、新たな自治体や企業などの参加を働きかける必要性を確認したため、2026年度からの開始に向けて引き続き仕組づくりの検討を継続。

イベントへのブース出展

- 関東エコ・ネットの広報を目的としたブース出展を実施。

R7/5/17 利根川水系連合・総合水防演習

R7/11/1-2 ジャパンバードフェスティバル

R8/1/23-25 イオンタウンふじみ野パネル展



R7/5/17
(利根川水系連合・総合水防演習)



R7/11/1-2
(ジャパンバードフェスティバル)



R8/1/23-25
(イオンタウンふじみ野)

関東地域におけるコウノトリ飛来状況



図 野田市放鳥個体の飛来状況と
コウノトリ溜まり

(野田市提供2015～2024年GPSデータより作成)

2025年の秋から初冬にかけて、利根川沿いのエリアを中心に、10～20羽とまとまった個体数で行動する様子がたびたび確認されている。(下記写真参照)



渡良瀬遊水地に降り立った14羽のコウノトリ
(撮影:2025年11月11日・わたらせ未来基金 青木章彦氏)



<右上> 野田市江川地区の上空を舞う22羽のコウノトリ
(撮影:2025年10月10日・利根運河の生態系を守る会・紺野竹夫氏)



<右下> 稲戸井調節池の上空を舞う8羽のコウノトリ
(撮影:2025年10月23日)